

## 令和3年度 大東小学校の目指す方向

学校評価・提言と反省・教育活動検討会議をもとに、次年度の方向性を検討した。

- ★ W i t h コロナの考えのもと、学校における感染対策を最優先しながら、状況に柔軟に対応しつつ新たな学校作りを進めていく。

### ◆教務部

コロナ禍での日課を継続し、生活のリズムを維持する。

校内行事、校外学習については、コロナの状況を見ながら縮小も念頭に行う。

### ◆現職教育

「生き生きと学び合う子どもの育成」を主題として、継続研究を行う。

主体的・対話的な授業に関する職員研修を行う。

I C T、リモートの授業に積極的に取り組むための研修を随時行う。

### ◆学習指導部

体育時の防寒着の着用を検討し、競技や種目による差別化を設定する。

コロナの状況をもとに、総合的な学習の単元構成を見直す。

肢体不自由学級の設置に伴い、指導体制と環境整備を進める。

リモート授業も念頭に置いて、家庭学習でも i P a d を積極的に活用する。

デジタル教材の使用に習熟するとともに、情報モラル指導を授業参観も含めて行う。

### ◆特別活動部

運動会を半日日程で実施する。

キラキラ発表会の内容を感染対策したものに改良し、10周年記念式典を合わせる。

ペア活動を縮小し、感染拡大を防ぐ。

全校集会を当面行わず、T Vや録画映像・I C Tを活用する。

課外陸上は廃止、球技は9月より、金管は状況に応じて他校と足並みをそろえて行う。

### ◆生徒指導部

コロナ感染防止を考え、運動場での遊びが密にならない方法を考えて実践する。

いじめ防止とアンケート把握をしっかりと行い、各年度の資料を確実に蓄積していく。

### ◆保健指導部

「生活のリズムを整えよう」を重点に、コロナ感染対策を意識した活動を行う。

首から上のけがについて最大限の注意を払い、保護者に確実に報告する。

トイレ清掃のうち便器みがきは教師が行い、他の部分を児童が行う。

### ◆渉外活動

P T A活動はコロナの状況に応じて行い、会費余剰分は学校のコロナ対策費とする。

大府夏祭りにおける金管バンド演奏は、本年度中止とする。

コミュニティあいさつ運動は、感染状況が落ち着いたら再開する。